

二子山ハイキング

2005年7月17日(日)「二子山ハイキング」に出かけました。二子山という山は、日本の至るところにありそうな山ですが、今回訪れたのは、三浦半島の二子山です。町田駅から小田急線、東海道本線、横須賀線と乗り継いで東逗子駅で降ります。駅前のハイキングマップに張り紙があり、森戸川沿いのハイキングコースは崖崩れと倒木のため通行止めとありました。暑い夏のハイキング、森戸川渓谷で涼みながら歩こうと思ったのに…。とりあえず、行くだけ行ってダメなら引き返せばいいや、と歩き出します。途中ですれ違った人に「どちらからですか？森戸川はどうですか？」と情報を得ながら歩きます。「きちんとした装備があれば大丈夫」「ハイキングシューズなら大丈夫。でもスニーカーだと濡れちゃうかも」と、ちょっと不安な返答に迷いながら進みます。二子山山頂で食事を終え、出発間際に出会った陽気な外人女性は、「森戸川、全然OK。楽しいよ」というわけで、胸膨らませて森戸川に侵入しました。川は増水しているわけでもなく、道を塞ぐ崖崩れは見あたらず、倒木は確かにあるものの通過できないこともなく、渓谷沿いのハイキングを堪能することができました。でも、もしも歩いている時に地滑りや倒木があったらと思うと、やはり、かなり危険な場所だったかもしれません。無事で何よりでした。



その差 360 円！

朝、8時30分、小田急線町田駅に集合したのは、小野さん、桜井さん、加藤夫妻、宮部夫妻、横山さん、町田の8名。宮部夫妻は、昨年12月の「弘法山ハイキング」以来と久しぶりの参加です。桜井さんは、山の帰りに駅のホームで転倒して、肩を脱臼してしまったそうですが、みなさん元気そうです。小田急線に乗り、藤沢駅で東海道本線に乗り換えます。次の大船駅で横須賀線に乗り換えて、東逗子駅へ向かいます。町田から逗子方面ならば横浜線を利用した方が便利なのでは？という疑問が起こります。桜井さんは、なんでこんな面倒な行き方をするのか理解に苦しんでいるようでした。実は、運賃が大きく違うのです。小田急線藤沢経由だと530円ですが、横浜線利用だと890円とその差は360円。往復なら720円も安く行けるのです。これは、2003年4月の「大楠山ハイキング」の帰りに小野さんから教えてもらいました。

森戸川溪谷は通行止め

9時49分、東逗子駅に到着しました。この駅は、昨年6月の「鷹取山ハイキング」で降りました。鷹取山と二子山は、駅をはさんで対称的な位置関係にあります。さて、お弁当の用意がない加藤夫妻は、コンビニを探しますが、駅周辺には見あたりません。奥さんは、小さなスーパーマーケットでおにぎりを買

い求め、旦那さんは、お弁当やでヒレカツ弁当を作ってもらいます。その間に、駅周辺のハイキングコースの確認をしていると、二子山ハイキングコースの案内板があり、張り紙がありました。それによると、森戸川溪谷を歩くコースが崖崩れと倒木で荒れているため通行できないということです。早速駅員さんに尋ねたのですが、この張り紙をしたのは、駅ではないそうで、全くわからないということ。涼しそうな溪谷歩きを楽しもうと思ったのに…。でも、ここで悩んでいても仕方ありません。行ってみて本当に歩行困難だったら引き返せばいいし、他にハイキングルートがきっとあるはずで。

ちゃんとした装備があれば

10時15分、歩き始めます。駅前の道を直進して、沼間小学校に突き当たったら左へ進みます。小学校の敷地を時計回りに歩き、“校庭沿いの道を行く”ところを1本上の道を歩いてい

ました。すると付近に住んでいるおじさんが「二子山への道はわかっているか？」と声をかけてくれました。「そこを左へ行って、すぐ右へ曲がって、突き当たったら右へ降りれば下の道にぶつかるから」と教えてくれました。その通り歩くと左手に登山口がありました。住宅地の裏山といった雰囲気なのですが、細い本格的な山道がいきなり始まったのです。夏の草が生い茂り、このあたり特有の粘土質の滑る地面と見事なシダ。鎌倉のハイキングコースや大楠山ハイキングコースにどこか共通点を感じます。明け方に降った雨で、足元は滑りやすく、蒸します。ある程度登ると粘土質の土はなくなり、歩きやすい尾根になりましたが、無風状態で暑い。途中でマウンテンバイクの





若者とすれ違います。「森戸川はどんな状態ですか？」と尋ねると「荒れてはいますけどちゃんとした装備があれば歩けますよ」ということは、完全に道が塞がれているわけではなさそうです。でも、“ちゃんとした装備”って...？荒れ具合を想像してみます。？右手に住宅街が見えたところで休憩します。この辺りが“イトピア団地”だと思うのですが。少しは登って来たはずなのに、住宅の2階ほどの標高しかなく、風も通らず、暑いばかりです。

スニーカーだと濡れちゃう

平だった尾根道が次第に上り始め、10分ほど歩くと道が二手に分かれています。左は上りで右は下り。町田が、左の道を確認しに行くと、そこにはベンチの置かれた休憩所となっていて、先で右の道と合流していました。せっかくなので休憩所からの展望を楽しみます。たぶん、ここが逗葉新道のトンネルの上なのでしょう。ここからしばらく緩やかに下ります。そして、再び上り始めたところで2人の女性ハイカーと出会いました。1



人は80歳というから驚きです。「どちらからですか？」と尋ねると逗子から森戸川沿いに歩き、二子山に登り下山中とのこと。「森戸川渓谷はどうでしたか？」「川の中を歩くから、ハイ



キングシューズなら大丈夫だけどスニーカーだと濡れちゃうね。長靴履いている人もいたよ” “川の中を歩く” “スニーカーだと濡れる” “長靴” ？加藤夫妻は、ランニングシューズを履いているのです。無理かなあ？

次はマウンテンバイクで

左手に“田浦梅林・田浦方面”の分岐を通り越し、二子山を目指して歩いていると、今度は5、6人のマウンテンバイクの若者(女性2人)と出会いました。「どちらからですか？」「南郷上ノ山公園からです」なるほど、森戸川がダメなら引き返して南郷上ノ山公園へ下りるのもアリ。彼らは、田浦方面に下るということでした。加藤さん(旦那さん)が「町田さん、今度は自転車で来ようか」というとすかさず奥さんが「2人ともそのお腹じゃ無理でしょ！」その通りです。

道はどんどん下り、11時40分、森戸川分岐にたどり着きました。直進すると問題の森戸川渓谷、右手に上っている道を行くと二子山です。もちろん、右折して二子山山頂を目指します。少し登ると林道に放り出されました。右へ下るとマウンテンバイクの若者たちがやって来た南郷上ノ山公園、左へ登れば二子山山頂です。しばらく歩くと正面にパラボラアンテナがそびえ、左





横の木段を登ると山頂に出ました。4、5人のハイカーが昼食を終え、展望台の下で休憩していました。「どちらからですか？」「阿部倉山から下ノ山を通って来ました」なるほど、阿部倉山から下山できるんだ。桜井さんは、ちょっとその気になったようですが、ガイドブックでは“あまり人が歩かないコースでヤブになっていることもあるので注意”と書かれているのでやめておきます。

外人女性のひと言が決め手

時刻はちょうど12時、昼食にします。標高が208メートルと低いので山頂でも蒸し暑いのですが、心穏やかに座っていると風を感じるようになります。展望台からは、八景島付近が確認できます。房総半島や丹沢の山々も見えるようですが、この日は霞んでいてどれがそうなのかははっきりわかりませんでした。12時40分、記念撮影を終えて出発しようとしたところへ、外人女性が外人男性と日本人女性とともに現れました。「どちらからですか？」と尋ねると陽気な外人女性が森戸川溪谷から来たと上手な日本語で答えてくれました。彼女はスニーカーを履いています。「楽しかったですか？」とても楽しい」悩むことはない！楽しみに行こう！足元が濡れることを心配していた加藤夫妻も彼女のひと言で行く気満々になりました。



楽しい、おもしろい沢渡り

森戸川分岐まで戻り、森戸川溪谷へ向かう道を下って行きます。シダが生い茂り、滑りやすく、これまでと違って緊張感があります。やがて、道に湧き出した水が流れ込み、その上を歩くことになります。しばらくすると、沢に出ました。これが森戸川です。長靴を履いて沢の中を歩き続けるハイカーもいます。ハイキングコースは、森戸川を何回



も飛び石伝いに渡り、川の右岸や左岸を歩き続け、やがて、林道に出ます。石伝いに川を渡る時、濡れないようにと慎重になるのですが、川に入っただけで深いわけでもなく、流れが急なわけでもなく、まったく危険はないのですが、そこがおもしろいのです。ちょっとスリルがある楽しい沢歩きは約15分でした。問題なのは、この林道で、確かに何カ所も倒木が道に横たわり、地滑りを起こしたような場所もあります。でも、苦労するような場所はありませんでした。30分ほど歩くと車止めがあり、“この先、三浦大山林道は、通行止め、立入禁止です”と書かれていました。倒れてしまった木々は危険ではなくても、これから倒れてくる木々は運が悪いとかなり危険なのでしょう。まあ、無事通過できてなによりでした。車止めを抜けると民家が現れ、車道を歩いて逗子駅を目指しました。途中の酒屋で休憩しながら。





町田行弘	229-1103	神奈川県相模原市橋本 5-29-12 メゾン・アン・ソレイユ 201 042-773-7415
小野勝彦	194-0041	東京都町田市玉川学園 8-22-2 042-725-8403
桜井利子	194-0001	東京都町田市つくし野 1-32-17 042-796-9591
加藤忠	194-0033	東京都町田市木曽町 651-1 市営 1-201 042-727-8949
加藤純代	194-0033	東京都町田市木曽町 651-1 市営 1-201 042-727-8949
宮部忠和	192-0363	東京都八王子市別所 1-103-15 0426-78-0666
宮部香与子	192-0363	東京都八王子市別所 1-103-15 0426-78-0666
横山和明	195-0062	東京都町田市大蔵町 2181-4 042-735-5662